津市産業・スポーツセンター指定管理者候補者の選定結果について

１　はじめに

令和８年８月２６日（水）から津市産業・スポーツセンター指定管理者募集要項（以下「募集要項」という。）に基づき、指定管理者の公募を行い、津市産業･スポーツセンター及び津市運動施設（津地域）指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、下記のとおり指定管理者候補者を選定しました。

２　選定委員会委員の名簿（６名）

委員長　勢力　実　　津市スポーツ文化振興部長
委　員　長井　誠　　津市政策財務部長
委　員　稲垣　篤哉　津市総務部長
委　員　岡　則幸　　津市商工観光部長
委　員　後藤　洋子　津市スポーツ推進審議会　会長
委　員　山中　悠史　山中悠史公認会計士事務所（公認会計士）

３　選定の経過

募集要項等の公表	令和８年８月２６日（水）
説明会の開催	令和８年９月９日（水）
質問の受付	令和８年９月１０日（木）～同月１５日（火）
質問の回答	令和８年９月１８日（金）
応募書類の受付	令和８年９月２４日（木）～１０月９日（金）
応募資格の確認	令和８年１０月１３日（火）～１０月１６日（金）
書類・ヒアリング審査	令和８年１１月５日（木）

４　応募者の数

１者

５　審査の方法と経過

応募者については、選定委員会の事務局（市スポーツ振興課）において、募集要項の応募資格に適合しているかを点検し、資格を有することを確認した上で、選定委員会の審査に付しました。

選定委員会における書類・ヒアリング審査は、審査対象者からプレゼンテーション（各２０分以内）を受けるとともに質疑応答（各３０分程度）を実施し、津市産業・スポーツセンター指定管理者候補者選定要領に基づき審査を行い、この評価をもとに指定管理者候補者を選定しました。

なお、応募者の評価結果については、次のとおりでした。

【評価結果】

評価項目		配点	評価結果
			A者
1 基本方針・成果目標	⑴ 管理運営の基本方針	10	8.00
	⑵ 成果目標と自己評価	10	7.66
	⑶ 法人等の社会的責任	5	4.00
	計	25	19.66
2 実施体制・経営基盤	⑴ 業務の実施体制、職員の研修・育成	10	7.66
	⑵ 類似施設の管理運営実績	5	3.83
	⑶ 経営基盤（財政的基礎）	5	4.00
	計	20	15.49
3 運営の計画	⑴ 施設の運営に関する実施計画	10	7.34
	⑵ 利用料金の設定の考え方	10	7.34
	⑶ 利用者サービスの向上、トラブル防止策及び対応	10	7.34
	⑷ 施設の利用促進・情報発信	10	7.34
	⑸ レストランスペース、テナントスペース等の計画	5	4.00
	⑹ 経済合理性	10	6.66
	計	55	40.02
4－1 事業実施（施設有効活用）の計画	⑴ 事業の連携・協力	10	7.66
	⑵ スポーツ大会・興行等の催事の誘致、民間ノウハウを活かした施設の利活用方法	10	7.34
	計	20	15.00
4－2 事業実施（施設有効活用）の計画（自主事業）	⑴ 自主事業の計画	10	7.00
	⑵ 経済合理性	5	3.17
	計	15	10.17
5 維持管理、施設管理の計画	⑴ 維持管理の計画	10	7.34
	⑵ 公平な利用の確保	5	3.83
	⑶ 緊急時の対応	10	7.66
	⑷ 個人情報保護・情報公開の取扱い	5	3.83
	⑸ 経済合理性	5	3.33
	計	35	25.99
6 その他の計画	⑴ 地域経済・社会への貢献策	5	3.67
	⑵ その他の施設運営に係る提案	5	3.67
	計	10	7.34
7 経済合理性	⑴ 費用対効果、経費の縮減、収支計画書の特徴	10	6.66
	⑵ 収支計画	10	6.00
	⑶ 指定管理料	10	6.00
	計	30	18.66
合計		210	152.33

得点率

72.54%

6　指定管理者候補者の選定

⑴　指定管理者候補者

津市スポーツ・メッセネットワーク（A者）

（美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社、国際セーフティー株式会社、三幸株式会社）

⑵　選定理由

津市産業・スポーツセンター指定管理者選定要領に基づき、当該指定管理者の評価基準である「１ 基本方針・成果目標、２ 実施体制・経営基盤、３ 運営の計画、４ 事業実施（施設有効活用）の計画、５ 維持管理、施設管理の計画、６ その他の計画、７ 経済合理性」について、選定委員会が総合的に審査をした結果、２１０点満点のうち、応募者の評価点が１０５点を超えたことから、津市産業・スポーツセンター指定管理者選定要領に基づき、A者を指定管理者候補者とすることを決定しました。